

常任委員会レポート

■総務委員会

●平成25年度一般会計補正予算(第4号) ～コミュニティ事業助成金～

Q 宝くじのコミュニティ事業助成金を3自治会が申請し、2自治会が採択された。不採択となった1自治会分を減額するとのことであるが、どのような経過でそうなったのか。

A 自治総合センターからは、財政的な事情もあるので採択するのは2自治会との内示が早い段階であった。今年度不採択となった自治会には来年度に申請してもらおうこととした。このような事情があることを自治会に了解してもらい、今後も3自治会で申請していきたい。

●平成26年度袋井市一般会計予算 ～交通安全推進費～

Q 子どもや高齢者には、個別に自転車の講習会が行われているが、社会人にはどのような啓発を考えているか。

A 事業所では交通安全管理者、公民館単位では交通安全会の皆さんが講習会等を行っている。広報ふくろいでも隔月でのコラムを通してルール改正などの広報・啓発を行っている。今後も各事業所や商工団体と連携してより一層の広報・啓発に努めていきたい。

●平成26年度袋井市一般会計予算 ～耐震シェルター等整備助成事業～

Q 耐震シェルター等整備助成事業はどのような事業か。

A 木造の住宅の1部屋を補強し、シェルター化するものである。昭和56年5月以前に建てられた木造住宅、耐震評定1.0未満の建物に住んでいる方を補助対象にしたい。



宝くじ社会貢献広報事業で整備された上町公会堂の備品

■民生文教委員会

●平成25年度一般会計補正予算(第4号) ～保健衛生総務費～

Q 医療機器の新規購入や、老朽化した機器の更新が必要とのことだが、聖隷袋井市民病院の医療水準、役割は。

A 聖隷袋井市民病院は急性期の対応をする病院ではない。現在は内科と脳神経外科の2科で、今後、整形外科とリハビリテーション科の開設を予定している。一般の開業医よりレベルは高くなるが、旧市民病院ほどではない。

●平成26年度袋井市一般会計予算 ～ふくろい発!!茶れんじ健康プロジェクト～

Q 使用する白茶と黒茶について、血糖値上昇の抑制効果は解明されているのか。緑茶より優れているのか。

A 緑茶との比較では、ガレート型カテキンの含有率が高い。学術的に効果が証明されたものはないが、医学的・学術的な見地よりも日常生活のなかで気軽に取り組めることが重要と考えている。